

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的発達障害のある人たちに、日々のトレーニングと競技会を通じて、自立と社会参加をサポートする国際的なスポーツ組織です。SOでは、これらのスポーツ活動に参加する知的発達障害のある人たちをアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーと一緒に活動を支えています。SOの活動は、すべて非営利活動で、運営はボランティアの方々の積極的な意思と、善意の寄付によって進められています。現在、世界170ヶ国以上で370万人のアスリートと85万人以上のボランティアが日常的なスポーツ・トレーニングに楽しく参加しています。競技会は地区レベルから世界レベルまであり、世界大会は夏季・冬季共に4年毎に開かれています。国内でも全ての都道府県に普及していて、富山では現在、約120名のアスリート会員が10種の競技種目に取り組んでいます。



2012年第5回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・福島選手団と応援団

今季のエッセイ

SOとボランティア

巻頭の定義「SOとは...」にもあるように、SOの活動はすべて非営利活動で、その活動はボランティアによって支えられています。したがって、SOとそこに参加するアスリートのために、ボランティアは非常に重要な役割を担っていると言えます。その「役割」とは、どんなものなのでしょうか。何か大変そう？難しそう？

SOはアスリートとそのファミリーに非常に多くのことを与えてくれます。様々なスポーツのトレーニング機会とその成果を発表する競技会の場、スポーツを通しての健康な身体などはもちろんのこと、アスリートやファミリーにとって「集まる場」にもなります。普段はそれぞれに学校や仕事に行き、それらが終わってから、あるいは休みの日にみんなで集まって互いに顔を見せ合ったり、近況について話をしたりする。そのような場が、学校や会社、福祉施設など以外にあることは非常に重要で貴重なことです。活動の中心にあるのはスポーツですが、スポーツができなくても、その場で顔を合わせ、一緒にしゃべり合うこともボランティアの「役割」の一つであると考えられます。それ

スポーツプログラム副委員長 本田智寛

以外にも、アスリートたちの貴重な「場」を支える仕事は数多くあります。会計や広報、事務仕事など、ボランティアとしてそれぞれが自分の得意分野を生かすことで、小さなことでもその重要な「役割」の一部を担うことができます。

私自身、主にバスケットボールプログラムのコーチとしてSON・富山の活動に関わっていますが、初めは単に「バスケがしたいから」していたことでした。そんな動機でも「役割」の一部を担うことができているのではないかと(勝手に)理解しています。そして、アスリートたちが見せてくれる様々なモノや広がっていく仲間の輪などに支えられ、現在もボランティアを続けています。担う「役割」以上のものをSOはボランティアに与えてくれます。

そして、会としては、ボランティアにとって魅力的で、「何か手伝わせてほしい」と思われるような存在である必要があるでしょう。そのような雰囲気、盛り上がりを生み出していけるよう、私も微力ながらお手伝いできればと思っています。どうぞよろしく申し上げます。

冬季ナショナルゲーム・福島

2月10日～12日の3日間にわたって福島県で行われた、2012年第5回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・福島。「心強く、心豊かに、心ひとつに、心うつくしま ふくしま」の大会テーマの下、全国33の地区組織から、894名のアスリートが7つの種目に参加しました。

SON・富山からも17名のアスリートと団長以下11名のコーチ・スタッフがアルペンスキー、フロアホッケー、スノーシューイングの3種目に参加しました。

昨年3月11日に発生した、東日本大震災と原発事故の影響で当初は開催が危ぶまれていたこの大会ですが、大会実行委員会の熱い思いで開催することが出来ました。延べ2000名を超えるボランティアの方と、地元の方の温かなもてなしに心を打たれました。

富山選手団も自らの持てる力を発揮して、各競技に取り組んでいました。その熱戦の模様をお伝えします。



上級のスタート地点。他の地区のアスリートとも仲良くなりました



スノーシューイングの中山コーチと澤田さん



リボンを受け取る本田さん



観客席も満席です



パックを奪い合う、まさに真剣勝負



勢いをつけてシュート

冬季ナショナルゲーム・福島 各競技の結果

アルペンスキー

毛利 優樹さん 上級 GSL Div3 1位
前田 恵佑さん 上級 GSL Div3 8位
本田 淳一さん 中級 GSL DivM04 6位
林 知佳さん 中級 GSL DivF03 3位

スノーシューイング

澤田 一将さん 100m DivM7 6位

フロアホッケー

富山ブルーサンダース Div 1位

冬季ナショナルゲーム・福島 参加アスリートの感想

フロアホッケー

塚本 裕香子

福島ナショナルゲームに出場して来ました。朝早く家を出て、バスで開会式とフロアホッケーが行われる会場へ行きました。競技が始まり、なかなか体は動き

ませんでした。最終日には体動くようになりました。チームは、「金メダル」を取る事が出来ました。表彰のときは思い切りはじけました。



アルペンスキー

初めてのナショナルゲーム

ぼくは、アルペンスキーに、出場した、毛利優樹です。ぼくが、がんばったことは、ポールの、ぎりぎりを滑ることを意識してがんばりました。

タイムが速くなって、初めての、ナショナルゲームで、金メダルを、獲ることができました。うれしかったです。ぼくの福島の思い出は、みんなとバスに乗って行ったことです。開会式に、西田さんの歌が聞けた

ことです。福島は、とても寒かったです。

ナショナルゲームは、いい思い出になりました。応援、ありがとうございました。

毛利 優樹



「感動した-泣いた-大笑いした-最高の福島をありがとう。」

思い出しても嬉しくなるような三日間を経験させて頂き本当に感謝でいっぱいです。

今もアスリートたちのかっこよさが目に焼きついています。素晴らしいプレーをしたアスリートに心より大きな拍手をおくります。「最高でしたよ。」

そして富山選手団は移動中、食事中、交流会、試合の待ち時間など他の選手団と比べると本当に明るい事、にぎやかな事。これはまさしく出発式のときに私が大声で言った「目指せ、総合優勝」の明るさ元気部

選手団団長 松岡英治

門で総合優勝獲得でした(笑) 大会の運営スタッフ、ボランティアの方々、同行頂いたファミリー、大変な準備を頂いた事務局すべての方に、お礼申し上げます。本当にありがとうございました。美しいふくしまの自然と人の温かさにふれて選手団一同最高に幸せでした。

競技会の様子

フロアホッケー

3月17日(土)、富山市内にある柳町小学校体育館で、2012年 第9回 スペシャルオリンピックス日本・富山 フロアホッケー競技



黄色チームと水色チームに分かれて入場行進しました

会が開催されました。小雨降る寒い日でしたが、みんながんばって8回のプログラムの成果をいかに発揮することができました。



熱戦が続きます

アルペンスキー

3月11日に開催された、アルペンスキー競技会の様子です。当日は天候にも恵まれて、今年行われた8回のプログラムの成果を発揮することができました。



それぞれのディビジョンで精一杯頑張りました



女子・上級 Div. の表彰式の様子です

スノーシューイング

3月4日午後、第8回のプログラム(予選)に引き続き、競技会(決勝)が開催されました。冬の貴重な青空の下、白い雪原を全速力で駆け抜けました。



全員で「アスリート宣誓」をしました (^ _ ^) v



みんなで万歳!! その横でメダルを貰って嬉しそうな ひびきくん

賛助企業紹介

三和ボーリング株式会社

地盤に関するエキスパートとして活躍する三和ボーリング株式会社をご紹介します。三和ボーリングさんは、地盤の調査・コンサルタント部門、地すべり対策工事の工事部門、住宅地盤部門の主に3部門があり、近年はエコ住宅地盤改良工事に力を入れており、ハイスピード工法（砕石パイル）は弱い地盤に天然砕石のみで石柱を作り地盤全体を強くします。また、東日



本大震災で問題になった液状化に対しても効果があります。

砂田社長さんとは藤井会長、吉田事務局長が富山青年会議所に所属していた時からの知り合いだそうです。砂田社長さんは、「企業は地域と共に、また地域に貢献すべきである」という信念のもと、今回寄附をいただきました。ありがとうございました。



三和ボーリング株式会社

〒939-8072 富山市堀川町 464 番地の 2

電話 076-424-2617

創立 昭和 42 年 5 月

代表取締役社長 砂田卓也

<http://www.sanwa-boring.co.jp>

大地を科学する様々な事業をとおして、
人と自然が調和するゆたかな環境づくりをめざしています

ボランティア紹介

ボランティアとして参加して

こんにちは アルペンスキーボランティアコーチとして毎年夫婦で参加させて頂いております中村です。

最初のきっかけは主人からのお誘いでした。参加から2年くらいはアスリートに話しかけても無表情で、うなずいてくれる程度でした。今ではアルペンプログラムへ参加すれば、いつも居る赤いウェアのコーチとしてアスリートは認識してくれているようです(笑)

そして何より仲間なのです。リフトに乗っている時はアスリートから積極的に話しかけてくれて、随分コミュニケーションが取れるようになり喜んでおります。コーチとの約束を守り年々技術レベルアップに驚かされます。スキー場に出かけて元気いっぱいのアスリートの笑顔に私の方が励まされています。プログラ

中村 信子

ムが終了し、帰宅した夕食時には主人と意見を出し合って必ず反省会になります。

毎年アスリート、ファミリー。コーチに会えるのを楽しみにしています。今後とも宜しくお願い致します。



いつもご夫婦で参加される
中村信子さんと中村利率さん



アルペンスキープログラムで今年から使用を開始したこのピブスの半分を中村さんご夫妻からご寄贈いただきました。中村さんご夫妻には、同じくアルペンスキープログラムで使っているトランシーバーやドリルなど多くのご支援を頂いております。また、中村さんが考案されたこのフラフープを使ったトレーニングによって、アスリートが安心して、どんどん上達することができます。こうしたご支援に対して、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

財務委員会から

私は、吉田事務局長と共に会を引っ張ってきてくれた清水財務委員長の後を受けて、今年度、財務委員長を拝命しました。SON・富山の財務体質はファミリー依存度が高いと言えます。「元気なファミリー」は富山の特徴でもあります。障害者を家族に持つ者以外の一般の人たちに、もっともっとスペシャルオリンピックスを知ってもらおうことが、会の大きな課題の一つになっています。

財務委員長 上原 恵

会では今、運営の基本方針「富山ビジョン」を作ろうとしています。財務委員会は、そのビジョンと歩調を合わせ、会と賛助企業や団体が、互いにWin Winの関係になれるよう、賛助企業や団体に伝えるべき「会のアクション」を検討しながら、できるだけ多くの企業・団体の皆さまにご協力いただけるようなプランを検討中です。

総会報告

2月5日SON・富山の総会が富山大学・黒田講堂会議室にて開催されました。69名が出席し、

2011年度事業報告及び収支決算報告

2012年度事業計画案及び収支予算案

2012年度新役員及び運営委員案

について議事を行い、各報告・議案について原案通り承認されました。当日は藤井会長の挨拶に始まり、村上監事より監査報告を頂きました。

総会中、新任の役員・運営委員の挨拶やナショナルゲーム福島の選手団紹介が行われました。新任の役員・運営委員は下記の通りです。



村上監事からの監査報告の様子

参与	清水 和夫
財務委員長	上原 恵
アスリートサポート	平崎 美幸
アスリートサポート	高緑 千苗(兼任)
スポーツプログラム副委員長	本田 智寛
ノンスポーツプログラム委員長(自立支援)	林 慎二
ノンスポーツプログラム副委員長(自立支援)	高緑 千苗(兼任)
ノンスポーツプログラム副委員長(文化)	田口 靖子
広報委員長	金山 敦
医療・安全対策委員長	前田 万里子
医療・安全対策副委員長	本田 薫子
事務局次長	前川久美子

「ちづる」上映会

2月5日のSON・富山の総会の後、富山大学黒田講堂で、知的発達障害の妹を兄の立場でとらえた映画「ちづる」の上映と、映画制作の赤崎監督、企画した金山実行委員長ら知的発達障害の妹を持つ方々のトークがありました。

兄として妹へのかかわり方、学校の友達に妹の事を話すことへの悩みなど、兄弟としての悩みやそれを乗り越えたことなどの体験談は、観客者にとって興味のある内容でした。

なお、本企画に協力としてSON・富山はチケット販売等のお手伝いをさせていただきました。



写真左から

小出 哲平(司会、ソニー生命保険株式会社)

戸田 武宏(SON・富山 SP委員長)

赤崎 正和(「ちづる」監督)

金山 敦(「きょうだいへ」実行委員長)

(敬称略)

自立支援プログラム

ノンスポーツプログラム委員会（自立支援）

先日の冬季ナショナルゲーム福島大会へは富山からも選手団を派遣し、参加した人全てが思い出深いすばらしい体験をすることが出来ました。

選手団として派遣大会に参加することは全てのアスリートに与えられるチャンスです。

一方で、派遣大会に伴う宿泊や団体行動を高

林 慎二、高緑 千苗

いハードルと感じるアスリートやファミリーも数多くいらっしゃると思います。

ノンスポーツプログラムでは、派遣大会への参加に対する自信や更なる活躍へと繋がる第一歩として、宿泊や団体行動を短い時間から少しずつ、楽しく経験していけるような、多様なイベントを企画していきたいと思います。

支援団体の紹介

株式会社富山グラウジーズ

富山グラウジーズさんは男子プロバスケットbjリーグに所属するプロバスケットボールチームです。

富山グラウジーズは2006年に発足しました。翌年の2007年、SON・富山と相互支援協定を結び、それ以降SON・富山のバスケットボールプログラムにプロ選手を講師として派遣してくださっています。また、トーチランにもチームとして参加してくださっています。

社長の黒田祐さんをはじめ、6名のスタッフが「子供達が夢を抱けるような強いチームをつくり、バスケットボールを通して富山を盛り上げよう！」という強い思いのもとに活動されています。

公式戦以外でも、地域貢献・青少年育成活動の一環として「子供と遊ば！プロジェクト」という活動が行われています。昨年は約3,000名の子供たちとふれあい、バスケットボールを通じてスポーツの楽しさを伝えています。

取材に応じてくださったスタッフは、「今期は戦力が充実し、連勝記録も更新している。さらに勝ち続けて、みなさんに夢や希望を与えられるようなチームにしていきたい」と語られました。さらに、「試合会場でスペシャルオリンピックスのアスリートの皆さんと交流することで、SON・富山さんの活動の認知度アップにも貢献できればうれしい」と話されました。



(C) TOYAMA GROUSES / bj-league

株式会社富山グラウジーズ
代表取締役社長 黒田 祐



(C) TOYAMA GROUSES / bj-league

(C) TOYAMA GROUSES / bj-league



(C) TOYAMA GROUSES / bj-league

事務局から

2月5日に行われました総会にてSON・富山の運営委員会は新体制が発足しました。新任の委員を加えて若いボランティアの力を生かすとともに、SON・富山の弱点でもある財務体質の安定化が使命となっています。

財務については3月28日に第一号となる支援自販機の除幕式を行いました。今後、10台を目標として県内に設置を進めてまいります。また各企業様からの賛助金についても、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

本年度より新設されました、ノンスポーツプログラム委員会による自立支援のための合宿が6月9日・10日に呉羽青少年自然の家で行われます。これは大きな大会に向けて、食事、入浴、宿泊などの生活面でのアスリートの自立度向上を目的としています。まだまだボランティアの数が足りません。ボランティア・ファミリーの皆様のご協力をお願いいたします。

< 賛助金・寄付金をお寄せ下さった皆様(2011年12月1日~2012年3月20日) >

敬称略

伊勢 千紘	佐野 芳江	常木 くるみ	西田 直子	前川 久美子	宮林 亮	山本 幸子
磯部 遥	佐野 智康	常木 育美	林 俊祐	前川 馨	村上 和久	山本 松昭
本江 重吉	柴田 真成	常木 修一	開 拓人	前田 恵佑	村下 陽一郎	吉藤 国之
市田 路子	柴田 万希子	土肥 和美	開 和美	前田 万里子	村下 禮子	両角 良子
円仏 和司	柴田 和彦	中野 裕子	開 裕貴	前田 友幸	村下 勇	若松 文枝
円仏 吉秀	杉森 喜三郎	長久 慎吾	福島 朝子	前田 一也	村下 昭一郎	渡辺 隆志
大坪 敏彦	鈴木 雅大	長久 栄子	福島 亘	前田 拓海	森永 匡俊	渡辺 久子
大野 博美	鈴木 基文	長久 満	福島 茂次	牧野 玲子	森永 ゆみ江	渡辺 康広
荻生 明美	素谷 孝子	長久 大祐	福島 志美子	巻端 克文	森永 文夫	渡辺 守人
且井 高廣	素谷 宏	長森 清	福田 孜	水内 豊和	山岸 明子	
上原 恵	高瀬 祐子	長森 万里子	藤井 裕久	宮下 陸也	山口 恵美	
槻 栄一	竹田 慶正	波岡 一子	本間 一正	宮下 洋子	山口 修	
あかりハウス	大山観光開発株式会社			三和ポーリング株式会社		
渋谷クリニック	(株)富山ガスエンジニアサービス			(株)不二越エネルギー課		

ありがとうございました。

賛助金・寄付金振込先

スペシャルオリンピックス日本・富山
(日本は、「ニッポン」としてください。)
北陸銀行本店(店番 101)、普通口座 5308370
ゆうちょ銀行 00720=0=38833

賛助金

<個人> 一口 3,000円
<企業・団体> 一口 10,000円

お問い合わせは、SON・富山事務局あてメールもしくはファックスでお願いします。



未来の地球を支える子供たちへ...

Kids'ISO 14000 プログラム

Kids'ISO14000プログラムは、家庭の身近な省エネ活動を通じ、自ら進んで環境保全活動に取り組める子供達を育成することが狙いです。

私たち富士ゼロックス北陸は、この趣旨に賛同し、近地域の小学校におけるプログラム実施をサポートしています。



富士ゼロックス北陸株式会社は、スペシャルオリンピックス日本・富山の活動を応援しています。

富士ゼロックス北陸株式会社
富山事業所/富山市新桜町5-3
TEL: 076-431-2121



【鹿頭のプレイオフ進出へ!!】
★ホームゲーム最終戦★

<日 時> ・4/28(土) 18:00~
・4/29(日) 13:00~

<会 場> 高岡市竹平記念体育館
<対戦チーム> 琉球ゴールデンキングス